

科目コード	N12208	科目名	人間発達学				
履修区分	必修	開講期	2年前期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	藤原理恵子/今坂鈴江/山田晃子						
授業の概要	周産期、胎児期、新生児期、小児期、成人期、老年期の各ライフステージにおける心と身体の発達について学ぶ。 各ライフステージにおける発達の特徴を理解することにより、生涯発達を支える看護の基盤を学ぶ。						
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける						
	豊かな教養を身につける						
	高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける						
	看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける						
	地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける						
	自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける						
	多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける						
	社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける						
到達目標	異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける						
	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
履修上の注意事項	1. 各ライフステージにおける身体的・精神的・社会的側面の発達の特徴について説明することができる。						
	2. 各ライフステージにおける発達の特徴を理解し、生涯発達を支える看護について考えることができる。						
履修上の注意事項	提出物の提出期限は遵守してください。						
	予習・復習をして講義に臨みましょう。授業中の私語、携帯電話の使用等、受講の意思がないと判断される行為が認められた場合には、退室を促すことがあります。その際には、欠席扱いとします。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学習		
	1	オリエンテーション【山田晃子】			・事前学習：シラバスの内容を把握し必要な教科書を開いてどのような内容が書かれているのか目を通す（40分） ・事後学習：オリエンテーションの内容を受け自分なりの学習スケジュールをたてる（30分）		
	2	発達に関する諸理論【山田晃子】			事前学習：発達に関する諸理論とはどのようなものがあるのか調べてくる（40分）、事後学習：講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	3	妊娠の成立と母体内の成長・発達【山田晃子】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	4	胎児期・新生児期の発達【山田晃子】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	5	乳児期前半の心と身体の発達【藤原理恵子】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	6	乳児期後半の心と身体の発達【藤原理恵子】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	7	幼児期前期の心と身体の発達【藤原理恵子】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	8	幼児期後期の心と身体の発達【藤原理恵子】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	9	乳幼児期の社会性の発達と遊び【藤原理恵子】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	10	学童期・思春期の心と身体の発達【藤原理恵子】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	11	性と生殖【山田晃子】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	12	親性の発達【山田晃子】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	13	成人前期の心と身体の発達【今坂鈴江】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
	14	成人期/壮年期の心と身体の発達【今坂鈴江】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）		
15	老年期の心と身体の発達【今坂鈴江】			事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分）			
成績評価方法	期末試験（70%）、課題レポート等（30%）により評価する。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	ナーシング・グラフィカ 小児看護学 小児の発達と看護（第7版）・中野綾美編（メディカ出版）					978-4-8404-7842-7	
	母性看護学 概論・ライフサイクル（改訂第3版）・齋藤いずみ/長谷川ともみ/三隅順子編（南江堂）					978-4-524-22979-6	
参考書	成人看護学 概論 社会に生き世代をつなぐ成人の健康を支える（改訂第4版）林直子/酒井郁子/鈴木久美/梅田恵編（南江堂）					978-4-524-23073-0	
	生涯人間発達論第3版・服部祥子著（医学書院）					978-4-260-04133-1	
教員からのメッセージ	各ライフステージにおける発達の特徴を知ること、看護の対象となる「人」を理解することにつながります。 各ライフステージは自分自身も経験するものです。これまでの自分を振り返ってみたり、これからの自分や身近な人々に繋げて考えたりと、ぜひ興味を持って学んでいきましょう。						
教員との連絡方法	c-learningを利用してください。						
実務経験のある教員	全ての担当教員が看護職としての実務経験あり。 心と身体の発達段階に応じた対象の理解、生涯発達を支える看護のあり方について講義を行う。						